

要　望　書

令和2年11月17日

苦小牧廃棄物協同組合

苫小牧市長
岩倉博文様

一般廃棄物の収集運搬業務に関する要望書

平素より、当組合に対しましてご指導とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年は新型コロナウィルスの感染拡大に伴い、市民生活が脅かされるとともに新しい生活様式が求められることとなりました。

家庭系一般廃棄物の収集の現場では、コロナ禍による外出自粛の影響等からごみ量が増出しております。さらに戸別収集の増加やごみステーションのサークル化によって収集運搬時間はますます増大し、日没が早い昨今の季節では暗い中での作業となっております。これから冬季間においては路面の凍結の要素も加わり、極めて劣悪な作業環境となります。

これまでも増加する時間を収集車両の増車や作業の効率化によって補ってまいりましたが、市民生活に直結する本事業の安定的な継続を確保するためには収集運搬時間に伴う収集運搬車両と、それに伴う収集作業員の確保が不可欠になります。

コロナ禍の影響により令和3年度は市税収入が減少することが予想されておりますが、協同組合の設立時の目的である、市民サービスの向上と塵芥収集の社会的使命を果たすとともに、安定的で効率的な業務の継続ができますように次の事項について要望いたします。

令和2年11月17日

苫小牧廃棄物協同組合
代表理事 渡辺 健治

要望事項

- ① 収集運搬時間の増大に伴う車両台数の確保とともに収集運搬作業に従事する職員の賃金については、公共工事設計労務単価を業務委託契約の積算根拠とし、祝祭日の時間外割増賃金及び有給制度の整備に対応すること。
- ② 戸別収集については地域等による市民間格差が生じており、基準の明確化が求められている状況にあり、実施については検討のことと思われるが、収集運搬業務に大きな影響があることから、計画策定段階で協議を行なうこと。
- ③ 新型コロナウィルスのワクチン接種が行われる際には、医療関係者と同様に収集運搬業務に従事する運転手及び作業員について優先的な処置をお願いしたいこと。

以上について要望いたしますので。よろしくお願い申し上げます。